

2017/04/26-27諏訪旅行

例年より開花が遅れており、想定外の満開の桜に恵まれました。

4月26日(水)

津田沼駅発6:43 船橋駅着6:46 発6:53 特急あずさ 上諏訪駅着9:57(10:00着)
上諏訪・トヨタレンタカー10:15~

26042

諏訪市・高島城10:25~10:40

桜が満開で近隣の市民、介護施設の車で来ていた老人や旅行者が、眺めを楽しんでおりました。此処だけでなく、今回旅行の目的地には全て、公営や神社の無料駐車場があり、大変助かりました。教育、文化や地域を大切にする長野県人らしい心遣いを感じます。今月初めに旅した大阪、和歌山、奈良の神社や名所は利用時間に関係なく500円の駐車料金を払うところが殆んどでした。

辰野市・宮木諏訪神社11:10~11:30

親友の生家の目の前にある宮木諏訪神社にお参りしてきました。この神社も御柱祭の時には大変な賑わいだそうです。立派な御柱が建てられていました。
地方の小さな町ですが、企業もあり住み良さそうな町でした。

辰野市・荒神山運動公園11:35~11:50

想像していた地方の公園のイメージを覆す、よく整備されたきれいな公園でした。ちょうど桜祭りのただ中で、満開の桜に迎えられました。桜名所としてガイドブックに載っている全国の名所を観てきましたが、寂びれた過っての名所もたくさん見てきましたが、ガイドブックに載っていないことが不思議です。早晚、掲載されるでしょうね。

昼食・万五郎そば(荒神山運動公園近く)12:10~12:35

公園に向かう途中に案内の幟があり、帰りに寄ることにしていたのですが、案内通りの道が見つからず、隣の自動車学校に二回も立ち入ってしまいました。自動車学校で道を確認したら、行ってきたばかりの公園のコミュニティセンターを通って、その裏側でした。
おいしい手打ちの十割そばでした。

岡谷市・釜口水門13:00~13:15

付近は公園として整備され、桜も満開でした。湖面と川面との落差も大きく、堰にかかる水圧を想像すると、よく耐えられているなど感心します。

岡谷市・岡谷南高校13:20~13:25

目的地ではなかったのですが、釜口水門を出発し直のところで、親友の母校である県立岡谷南高校に行き当たり、立ち寄ってみました。こじんまりとした佇まいの学校でした。

下諏訪町・諏訪大社下社春宮と万治の石仏13:30~13:50

神楽殿の大きなしめ縄と正面、左右の大きな御柱が据え付けられた本殿はみごとです。一般的には左右に張り出している本殿の屋根が切り落とされたように狭いのが特徴の様です。大木に神が宿るとして柱を立てるのは、縄文時代の文化と聞いていますが、諏訪の湖や注ぐ清流、山々に取り囲まれた環境が、御柱を今に伝えているのですかね？
神社裏にある万治の石仏は、小さな顔と大きな体のバランスに特徴のある石仏です。
謂れから推測すると大きな体は作業途中だったのかもね！。

下諏訪町・木落とし坂14:15~14:20

下社春宮から北に向かい、中山道沿い上っていました、カーナビで“きおろしさか”と入力してしまった為に、なかなか見つけられず、下校中の中学生に教えてもらいました。
それらしき急坂を上ると松の木の下に、しめ縄に飾られた小さな社があったのですが、大きく削り取れられた、大きな山の斜面を想像していたので通り過ぎてしまいました。
暫く進んで地元の人に教えてもらい、やっと辿り着きました。
テレビで見るよりずっと急坂で、すぐ下が交通量の多い道路です、しかも笹が生えて滑る斜面です。こんなところを大木に乗って下り降りるなんて想像も出来ません。

下諏訪町・諏訪大社下社秋宮14:28~14:40

神社としての様式は下社春宮と同じですが、町に近いせいか、時代が違うのか、整備が進んでいるからなのか、解りませんが、落ち着いた雰囲気で新しさを感じる神社でした。

諏訪市・西山公園15:10～15:25

駅でもらったガイドマップに桜の名所として表示されており、遠目からも満開だったのですが、公園に上る入口道路幅が極めて狭く、交差出来ないのでバスしました。
付近のコンビニで確認したところ車では入れないとのこと。残念でした。
上諏訪駅前を通って公園に向かう途中に、かつての職場の同僚の出身校である諏訪清涼高校入口の標識を観たのですが、細い道しかなくバスしました。

上諏訪・トヨタレンタカー返却15:45 26116 74km

☆トヨタレンタカーの人に宿まで送ってもらいました。

かんぽの宿諏訪泊15:55～

4月27日(木)

かんぽの宿諏訪9:45～

☆宿のマイクロバスで上諏訪駅まで。

上諏訪・片倉館10:35～11:1.

☆駅から徒歩10分。

歴史あるレンガ造りの建物です。千人風呂はへそ上までの深い浴槽で、底には玉砂利が敷き詰められており、足裏に心地よい刺激が楽しめます。

2階には広い休憩所があり、食事もできます。入館料(入浴料)600円でした。

上諏訪駅発11:37

茅野駅着11:43

☆タクシーで上社前宮へ

茅野市・諏訪大社上社前宮12:00～12:10

大きな石の鳥居の先に、民家らしい建物が見えました。崩れた石組みの坂を上ると、しめ縄がかかった鳥居と左右に狛犬がいます。階段の上左に神楽殿のようなもの(十間廊)、右に小さな社、正面にまだ新しい感じの白い建物が見えます。

階段を上ると、やっぱり民家でした。大社への道は左斜め先に続きますが、左右はやっぱり民家と畠です。5、60mほど先が本殿のようです。

神社の境内を囲む塀も、垣根もありません。かつての境内と思われる一帯は畠と民家に変り、観光客を相手と思われる蕎麦屋もありました。

本殿左右の新しい御柱がなければ、諏訪大社と解からない寂びれようです。

歴史ある大社として、整備出来ないのかとも思いますが、難しいことなのでしょうね！

☆徒歩で神長官守矢資料館へ

諏訪市・神長官守矢資料館12:20～12:27

諏訪大社の神長官を務めた守矢家に伝わる資料を展示しています。

熊笹に囲まれた板張り土壁で薄い石葺き？屋根で、昔の穀物倉庫のように見える建物が資料館です。正面の屋根を突き抜けている四本の柱が特徴です。

藤森照信氏の設計だそうですが、この柱も御柱をイメージしているのかな？。

☆徒歩で上社本宮へ

諏訪市・諏訪大社上社本宮12:35～12:55

上社前宮より後に建てられた本宮です。参道の灰色の大鳥居を通って入りましたが、前宮から徒歩で入るこちらは裏口の様です。

石橋を渡った先が神社で、前宮と同じ様式のしめ縄が飾られた大鳥居をくぐると、本殿に向かう回廊の右に二の御柱があり、回廊を抜けると左に本殿入口があります。

入って右に社務所、左に折れると本殿でした。宮参りらしい人たちがお祓いを受けていました。他の大社は正面左右に一、二の御柱が立っていましたが、本殿入口の階段を下りた右側に一の御柱がありました。三、四の御柱が裏山側にあることから、山を背に前側全体が神社入口なのかもね。

☆タクシーで茅野駅前の「うなぎ専門店」へ

昼食13:10～13:40

☆川魚を扱う店で、二階が食堂でメニューは「うなぎ」のみでした。

とても美味しい、東京では考えられない安さでした。

諏訪湖産かと思いましたが、三河産うなぎの幟が立っていました。

茅野駅発14:19(14:20) 特急あずさ 新宿駅着16:34 発16:44 津田沼駅着17:35